

平成30年度 第2回西市民センター運営審議会

日時：平成31年3月11日（月）午前10時～
会場：西市民センター 4階 視聴覚室

1 開会あいさつ

2 議事

(1) 報告事項

- | | |
|--------------------|---------|
| ① 平成30年度 事業実施報告 | |
| ア 生涯学習推進課事業 | 1P～ 6P |
| イ PTAの支援に関する事業 | 6P |
| ウ 指定管理者事業 | 7P～ 8P |
| ② 平成30年度 施設利用状況 | 9P～12P |
| ③ 平成31年度 予算（案）の概要 | 13P |
| ④ 平成31年度 組織体制・事務分掌 | 14P～15P |
| ア 生涯学習推進課 | |
| イ 指定管理者 | |

(2) 審議事項

- | | |
|---------------------|---------|
| ① 平成31年度 運営方針及び事業体系 | 16P～17P |
| ② 平成31年度 事業計画 | |
| ア 生涯学習推進課事業 | 18P～19P |
| イ 指定管理者事業 | 19P～21P |

3 閉会

2 議事

(1) 報告事項

① 平成30年度 事業実施報告

ア 生涯学習推進課事業

(ア) 人権尊重に関する事業

事業名	趣旨・内容	対象	摘要																				
人権を考える 市民のつどい	<p>西区人権尊重連絡会議との共催で、あらゆる差別をなくすために地域における人権教育・啓発活動の充実を図る。(県同和問題啓発強調月間に実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催期日 平成30年7月8日(日) 内容 <p>第1部 人権劇「泥かぶら」 (吉岐南校区住民有志 劇団藤ヶ丘)</p> <p>第2部 トーク&コンサート テーマ:「みんなちがってみんないい生き方を」 ちひろ</p>	<p>市民 西区人権尊重連絡会議 構成団体等</p>																					
<p>【成果と課題】</p> <p>※継続的な大雨の影響により中止。</p>																							
暮らしの中の 人権講座	<p>同和問題など様々な人権問題に対する知識を深め、人権を大切にする生き方や社会について考える。</p>	<p>P T A成人教育 委員・市民等</p>	<p>6月2日～29日 全4回</p>																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>期日</th> <th>テーマ</th> <th>講師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>6/2</td> <td>若者の立場から見る部落差別(同和問題)</td> <td>部落解放同盟福岡市協議会 青年部 内屋 綾</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>6/8</td> <td>みんなちがってみんないい!～その子らしさを伸ばす親の関わり～(子どもの人権)</td> <td>アクティブ・ペアレンティング・ジャパン 代表 野中 利子</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>6/22</td> <td>障がいの理解とその対応について(障がい者の人権)</td> <td>消費生活アドバイザー 中村学園大学非常勤講師 江島 玲子</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>6/29</td> <td>在日コリアンの人権～ヘイトスピーチ問題・多文化共生社会の実現に向けて～(外国人の人権)</td> <td>北九州市立若松中央小学校 民族学級講師 朴 康秀</td> </tr> </tbody> </table>	回	期日	テーマ	講師	1	6/2	若者の立場から見る部落差別(同和問題)	部落解放同盟福岡市協議会 青年部 内屋 綾	2	6/8	みんなちがってみんないい!～その子らしさを伸ばす親の関わり～(子どもの人権)	アクティブ・ペアレンティング・ジャパン 代表 野中 利子	3	6/22	障がいの理解とその対応について(障がい者の人権)	消費生活アドバイザー 中村学園大学非常勤講師 江島 玲子	4	6/29	在日コリアンの人権～ヘイトスピーチ問題・多文化共生社会の実現に向けて～(外国人の人権)	北九州市立若松中央小学校 民族学級講師 朴 康秀		<p>参加人数 第1回 57人 第2回 109人 第3回 89人 第4回 67人 合計 322人</p>
回	期日	テーマ	講師																				
1	6/2	若者の立場から見る部落差別(同和問題)	部落解放同盟福岡市協議会 青年部 内屋 綾																				
2	6/8	みんなちがってみんないい!～その子らしさを伸ばす親の関わり～(子どもの人権)	アクティブ・ペアレンティング・ジャパン 代表 野中 利子																				
3	6/22	障がいの理解とその対応について(障がい者の人権)	消費生活アドバイザー 中村学園大学非常勤講師 江島 玲子																				
4	6/29	在日コリアンの人権～ヘイトスピーチ問題・多文化共生社会の実現に向けて～(外国人の人権)	北九州市立若松中央小学校 民族学級講師 朴 康秀																				
<p>【成果と課題】</p> <p>アンケートでは、各回とも「大変参考になった・参考になった」が合わせて、90%以上と高い評価となっている。テーマや講師の選定にあたっては、解決すべき人権8課題を念頭に選定を行っているが、人権問題を取り巻く状況にも配慮し、実施していくことが必要である。</p>																							

人権教育推進 交流会	<p>関係機関・団体との交流学习を通して人権教育の充実を図る。</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校ブロックごとに意見交換会を実施 	<p>地域支援課 関係公民館 関係団体等</p>	<p>2月 4日 18人 2月12日 13人 2月22日 12人 2月27日 16人 (予定)</p>
	<p>【成果と課題】</p> <p>中学校ブロック単位で実施することにより、より多くの方から意見等を聞くことができています。</p> <p>交流会での意見交換を踏まえ、その内容を生かせるように今後の人権教育・啓発の取り組みを工夫していきたい。</p>		
校区人権尊重 推進協議会活 動支援	<p>校区人権尊重推進協議会への日常的な助言や指導を行う。</p>		4月～3月
	<p>「校区人権尊重推進協議会西区交流会」</p> <p>よりよい校区人尊協活動が進められるよう、各校区の活動状況等の情報を共有するとともに、相互の情報交換や意見交換を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期日 平成31年3月7日(木) ・内 容 <p>○テ ー マ：「多文化共創」</p> <p>○講 師：Global connect Kyushu 合資会社 代表取締役社長 柳 基憲（りゅう きほん）</p> <p>○情報交換：校区人尊協活動の情報、意見等の交換</p>	<p>校区人権 尊重推進 協議会の 役員等</p>	<p>参加人数 70人 (予定)</p>
<p>【成果と課題】</p> <p>西区では全校区（小呂校区を除く）に校区人尊協が結成され、様々な人権問題の解決に向けた学習・啓発活動が行われており、人権を尊重するまちづくりが推進されている。</p> <p>各校区とも参加者の固定化や活動のマンネリ化等の課題を有しているため、情報交換（校区の取り組みや工夫、問題など）を行い、今後の校区人尊協活動の活性化に結び付けていきたい。</p>			
各公民館人権 教育研修支援	<p>地域支援課と連携し、公民館の人権教育の充実を図る。</p>	各公民館	4月～3月
PTA人権教育 担当者連絡 会	<p>単位PTAの人権教育研修の必要性、事務手続き等についての理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 平成30年5月18日(金) ・内 容 人権ビデオ視聴 人権教育研修会の企画と実施について グループ協議 	<p>単位PTAの 役員・担当教 員</p>	<p>参加 単位PTA 34団体 参加人数 75人</p>
	<p>【成果と課題】</p> <p>説明内容への参加者の理解が概ね良好に得られた。</p> <p>（アンケート結果）理解度（よくわかった+大体わかった）96.2%</p> <p>グループ協議においてPTA 成人委員と連絡先等を相互に確認し、PTA 会員研修の実施までしっかりと助言を行うことができた。</p> <p>未参加の単位PTAがあり、今後とも参加要請を行って行く。</p>		

	<p>各単位PTAが開催する研修会を効果的に実施するために、人権教育研修担当役員を対象に研修を行なうとともに、会員研修会開催の支援を行う。</p>	<p>単位PTAの役員・会員</p>	<p>4月～3月</p>
<p>単位PTA 人権教育研修 支援</p>	<p>【成果と課題】</p> <p>会員対象の研修会については、玄界小・能古中・小呂校区を除き、全ての単位PTAで全会員を対象とした講演会等の研修が実施され、PTA会員の人権意識の高揚に一定の成果があった。</p> <p>単位PTAの人権教育担当委員は毎年入れ替わるケースが多く、委員の活動に対する不安を払拭しながら研修の実施等のサポートをしていく必要がある。</p>		
<p>西区不登校サ ポート事業</p>	<p>子どもの人権を視点に、不登校について正しい知識や対応方法などを学び、考える場を設けることにより、子どもの不登校で悩む保護者等を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校を考える会（毎月開催） ・不登校を考える集い（年2回開催） 	<p>不登校に悩む保護者、支援ボランティア</p>	<p>4月～3月（参加者）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考える会 80人 (H31.2月末) ・集い 10月: 38人 2月: 39人 計: 77人 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> <p>別添資料 P1～4参照</p> </div>
<p>【成果と課題】</p> <p>事業開始から10年以上が経過し、認知度も高まり区外や市外からの参加もあるなど、悩みを抱える当事者の受け皿となっている。</p> <p>今後とも、不登校に取り組む団体等と連携するなど、効果的に事業を進めていく必要がある。</p>			

西区人権尊重連絡会議

【趣旨】

地域ぐるみの自主的な校区人権啓発地域組織の活動支援と区民の人権意識を確立し、差別のない明るいまちづくりをめざす。

【実施事業】

月 日	事業名	会 場	内 容
6月14日(木) 14:00~	総会 39人	西市民センター	総会議題 ・役員及び幹事の選任 ・平成29年度事業報告 ・平成30年度事業計画 ・規約の改正
	委員研修会 39人		委員研修会 演題「障害者差別解消法について」 講師：岩城法律事務所 弁護士 岩城 和代
7月8日(日) 14:00~	西区人権を考えるつどい ※継続的な大雨の影響により 中止	西市民センター ホール	第1部 人形劇「泥かぶら」 吉岐南校区住民有志 劇団藤ヶ丘 第2部 トーク&コンサート テーマ：「みんなちがってみんないい生き方を」 ちひろ
11月20日(火) 15:30~	運営委員会 12人	西市民センター 視聴覚室	議題 ・広報紙「あけぼの」第29号の編集方針について ・第47回福岡市人権を尊重する市民の集いについて ・西区街頭啓発について ・その他
	街頭啓発 63人	地下鉄姪浜駅 周辺	人権を尊重する市民の集いチラシ配布等
12月6日(木) 13:30~	「人権を尊重する市民の集い」への参加 ※福岡市人権尊重推進委員会の主催 384人	西市民センター ホール	実践報告：「西区の小学校における国際化の現状」 報告者 内浜小学校 福岡市拠点校 日本語指導担当教員 村山 あすか 講演：「弁護士夫夫(ふうふう)が語るLGBTのこと、そして人権」 ～一人一人が大切にされる社会を目指して～ 講師 なんもり法律事務所 弁護士 南 和行 別添資料 P5~9 参照
3月15日	広報紙 「あけぼの」 第29号発行		・市政だより3月15日号と同時発行予定。 区内全世帯配布 (97,500部)

【成果と課題】

総会の委員研修会は、障がい者差別解消条例が施行されることに伴い、テーマとして「障がい者」を選定し、学習を行った。

7月の同和問題啓発強調月間に合わせて実施している「西区人権を考えるつどい」は、市民が興味を持ちやすいコンサート形式とし、開催日も市民が参加しやすい土曜日としたが、継続的な大雨の影響により中止となった。

12月の「人権を尊重する市民の集い」については、11月の運営委員会に合わせて関係者が集まり、

地下鉄姪浜駅周辺で、市民に対してチラシや啓発グッズを配布して街頭啓発を行った。

広報紙「あけぼの」については、市政日より3月15日号と同時に西区全世帯に配布し、区民の人権意識の高揚に努めている。

(イ) 生涯学習推進に関する事業

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
市民生涯学習講座	<p>地域づくりに関心のある人や、公民館や地域団体などで活躍している人を対象に、地域の課題抽出や地域活動のネットワークづくりなどを実際に体験しながら学び、地域活動の活性化を推進していく人材を育成する。</p> <p>〔基礎編セミナー〕</p> <p>① 10月27日(土) ② 11月5日(月) ③ 11月12日(月)</p> <p>〔実践編セミナー〕</p> <p>① 12月3日(月) ② 12月18日(火) ③ 1月8日(火) ④ 1月22日(火) ⑤ 2月12日(火)</p> <p>講師：九州大学大学院人間環境学研究院 講師 田北 雅裕</p> <p style="text-align: right;">別添資料P10～11 参照</p>	市民	<p>10月～2月 全8回</p> <p>参加者数 入門編 延べ 56 名</p> <p>実践編 延べ 72 名</p>
	<p>【成果と課題】</p> <p>講座構成を入門編(講義)→実践編(ワークショップ、グループワーク)とし、地域課題の設定から課題解決までの一連の流れについて概観できるものとしている。実践編では、西区をフィールドに、地域の課題解決に向けたグループワークを実施し、3班に分かれ、最終日に発表会を行った。</p>		

(ウ) PTAに関する事業

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
PTA広報紙づくり講座	<p>PTA広報紙づくりに欠かせない人権について学習するとともに、紙面作りの基礎知識と技術を習得する。</p> <p>○5月17日(木)</p> <p>講師：中村学園大学教育学部児童幼児教育学科 准教授 圓入 智仁</p>	単位PTA 広報担当委員他	74人
<p>【成果と課題】</p> <p>アンケートでは、「大変参考になった・少し参考になった」が合わせて、98.4%と極めて高い評価となっており、参加者から「広報紙づくりの参考になった」「他校の広報誌を見ることができて参考になった」との感想があった。</p> <p>毎年ほとんどの委員が交代するため、習得した知識、技術が継承されにくく、今後も継続して実施していく必要がある。</p>			

(工) 国際化対応事業

日本語教室	日本語学習を必要とする外国人等の生活向上を目的に、日本語の習得と、日本文化等の学習や交流を深める教室をボランティア団体との共働で実施する。 ・毎週水曜日開催（30年度＝全44回）	日本語に不自 由する外国人	4月～3月 （1月末現在 延べ参加者） 586人
	<p>【成果と課題】</p> <p>孤立しがちな外国人にとって、単に言葉の学習だけではなく、日本文化の学習や仲間づくりの場になっている。短期間だけの参加や学習者のレベルの差など、受講者の多様化もあり、個々の学習ニーズに対応しながら教室の運営していく必要がある。</p>		

イ P T Aの支援に関する事業（事業企画・運営はP T Aが担当）

西区P T A 研修講座	研修講座ではP T A活動の基本的なあり方や役員・委員としての役割について認識を深め、充実したP T A活動をめざす。	単位P T Aの 役員・委員他	小学校 5月11日 377人 中学校 5月11日 320人
	<p>【成果と課題】</p> <p>P T A委員は1年毎に交代する委員が多く、研修講座を通してP T A委員の役割について理解し、その後の活動の指針を確認する良い機会となっている。</p>		
西区P T A 研究集会	西区単位P T A活動の中から、具体的な実践事例をもとに意見を交換し今後の活動に資することを目的に開催する。	単位P T Aの 役員・会員	小学校 7月6日 （大雨のため中止） 中学校 9月29日 205人
	<p>【成果と課題】</p> <p>小学校は6分科会、中学校は5分科会に分かれ、他校区の実践報告をもとに、グループ討議・発表を実施することにより、さらに充実した活動へつながっている。</p>		
西区P T A 青少年健全 育成研修会	青少年健全育成に関する諸問題について学習を深め、地域ぐるみの青少年健全育成をめざす。	P T Aの役 員・会員	小学校 10月2日 499人 中学校 12月8日 534人
	<p>【成果と課題】</p> <p>青少年を取り巻く諸問題について、時宜に応じたテーマで講師を招き実施しており、保護者の知識を高めることに一定の成果が見られる。</p>		

ウ 指定管理者事業

平成30年度 西市民センター指定管理者企画事業報告書（9月～2月）

日時	平成30年9月21日（金）～22日（土）
企画名	西市民センター映画祭（グローバルスチューデントフィルムアワード）
事業目的	<芸術活動の奨励><アジア映画祭支援><施設利用促進>
内容	学生が主体で国内外製作されたショートフィルム作品コンテスト。 応募作品を映画関係者、公募した市民審査員の審査で入賞作品を決定する。 応募作品の製作関係者、事前に応募した者は入場観覧可能。 応募作品上映終了後はベテラン俳優のトークショーを開催。 累計入場者数 286名

日時	平成30年12月16日（火）15:00～18:30
企画名	福岡ダンスフリークキッズ2018
事業目的	<地域で活動する団体の活動支援><施設利用促進>
内容	市内および近郊で活動する高校生以下のダンスチームの発表会。 参加 17チーム250名以上、ゲスト4団体。 別添資料P12～13 参照 累計参加・観覧人数 1,020名

日時	平成30年12月23日（日）15:00～16:30
企画名	西市民センター高校ダンス部クリスマスコンサート～MakeYouSmile～
事業目的	<芸術活動奨励><施設広報><高校生との協働>
内容	市内の高校ダンス部の指導者と生徒がプログラムやダンス振り付けなどを行い、成果を発表するイベント。本年は、全員参加のファイナルダンスも、参加校の話し合いで完成した。 累計参加・観覧人数 935名

日時	平成30年12月27日（木）13:00～17:30
企画名	西市民センター 感謝祭2018
事業目的	<施設広報><利用促進>
内容	施設利用サークルや地域の皆様に日ごろの感謝をこめて、餅つき（無料配布）ゲーム大会を実施。 別添資料P14 参照 餅つき、ゲームの累計参加人数 450名

日時	平成31年1月27日（日）13:00～17:00
企画名	西市民センター 避難訓練コンサート
事業目的	<施設広報><施設利用促進><防災意識高揚>
事業内容	福岡市消防局と協働で、コンサート中の火災発生を想定した避難・誘導訓練を同時に開催。 参加人数 140名

日時	平成31年2月3日(日) 10:30~17:30
企画名	第20回九州ステューデントジャズフェスティバル
事業目的	<音楽奨励><施設利用促進><子供の参加団体活動応援>
内容	九州沖縄各地で活動する高校生以下の吹奏楽、ジャズ、軽音楽等のチームが参集して演奏する音楽祭。本年度で20回を迎える大会であり今後は九州沖縄の子供たちが西市民センターを目指して集まるイベントとしていきたい。 参加者 18 団体 450 名 観覧者累計 800 名

自習室利用状況 センター2階30席(利用日数290日) 利用時間 10:00~20:30

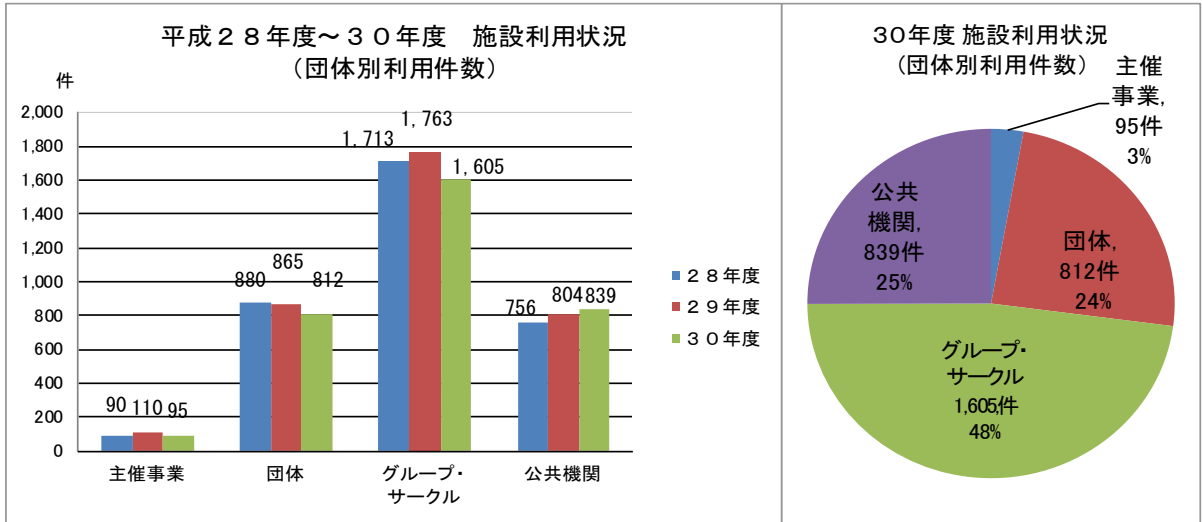
月	一般	高校生	小中学生	合計	平均利用時間
4月	399人	257人	97人	753人	3時間06分
5月	406	594	68	1,068	3時間11分
6月	433	454	285	1,172	3時間01分
7月	593	316	219	1,128	3時間00分
8月	596	454	330	1,380	3時間15分
9月	465	374	382	1,221	3時間26分
10月	450	521	146	1,117	2時間57分
11月	407	589	232	1,228	3時間08分
12月	333	366	212	911	3時間38分
1月	410	425	156	991	4時間29分
合計	4,492	4,350	2,127	10,969	3時間21分

平成31年1月末時点での利用登録者数は5,917名(西区居住率79.85%)

② 施設利用状況（※各年度とも4月～1月まで）

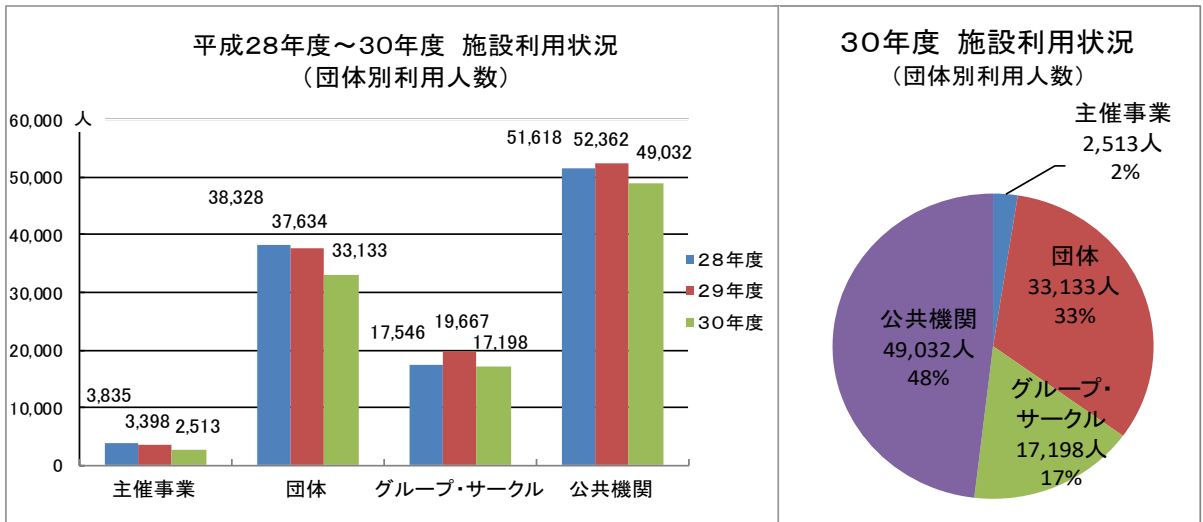
ア 団体別利用件数

年度	団体名	主催事業	団体	グループ・サークル	公共機関	合計
28年度		90件	880件	1,713件	756件	3,439件
29年度		110	865	1,763	804	3,542
30年度		95	812	1,605	839	3,351



イ 団体別利用人数

年度	団体名	主催事業	団体	グループ・サークル	公共機関	合計
28年度		3,835人	38,328人	17,546人	51,618人	111,327人
29年度		3,398	37,634	19,667	52,362	113,061
30年度		2,513	33,133	17,198	49,032	101,876



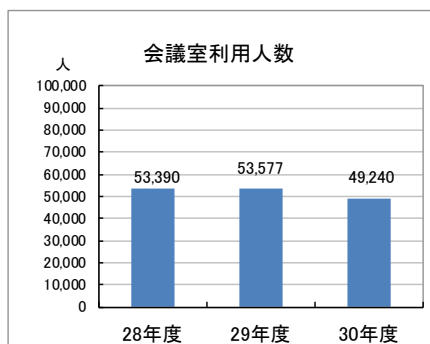
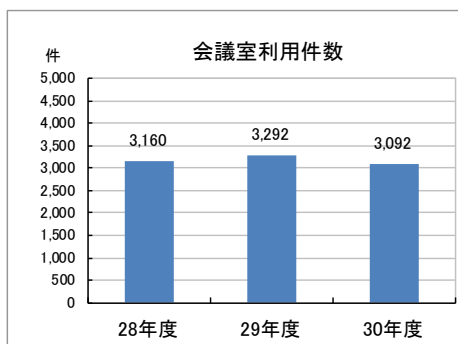
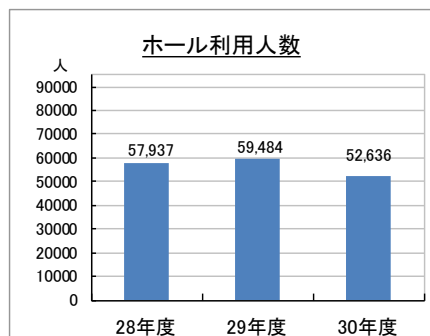
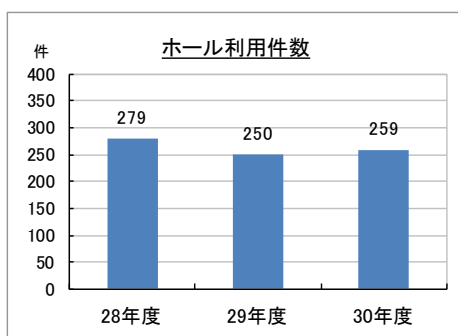
ウ 平成30年度 施設利用状況(分類別)

平成30年4月～平成31年1月

年度	種別	分類	全利用件数に占める各分類の割合	全利用人数に占める各分類の割合
30年度	主催事業	生涯学習推進課	2.7%	2.4%
		計	2.7%	2.4%
	団体	社会活動団体	1.7%	1.2%
		企業等	8.5%	8.0%
		文化スポーツ団体	7.6%	18.8%
		宗教関係団体	2.4%	1.0%
		地域団体	1.0%	0.8%
		その他	2.9%	2.7%
		計	24.1%	32.4%
	グループ・サークル	演劇・舞踏・茶道など	31.3%	10.8%
		その他愛好会	15.5%	5.6%
		大学関係サークル・クラブ	1.7%	0.8%
		計	48.5%	17.2%
	公共機関等	国・県・市関係	13.3%	24.0%
		学校利用	4.0%	10.6%
		公共的団体	5.5%	9.3%
		指定管理者	2.0%	4.0%
計		24.7%	47.9%	
合計			100%	100%

エ 過去3年間の利用状況の推移(平成28年度～平成30年度)

年度	28年度		29年度		30年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
ホール	279	57,937	250	59,484	259	52,636
会議室	3,160	53,390	3,292	53,577	3,092	49,240
計	3,439	111,327	3,542	113,061	3,351	101,876



オ 稼働率

平成30年度 西市民センター稼働率（4月～1月）

（開館日数 ホール272日 会議室等290日 1月末現在）

開館日	部屋稼働率	時間帯稼働率		
		午前	午後	夜間
平日	56.2%	50.3%	60.9%	57.5%
土曜日	86.8%	76.3%	100.0%	84.2%
日祝日	78.8%	83.6%	89.1%	63.6%
ホール合計	65.1%	60.7%	72.1%	62.5%
視聴覚室	57.4%	57.6%	66.9%	47.6%
音楽室	78.6%	82.8%	79.7%	73.4%
実習室	55.7%	56.9%	72.1%	38.3%
第一会議室	60.2%	58.3%	63.1%	59.3%
第二会議室	62.4%	62.1%	70.7%	54.5%
第三会議室	69.2%	69.0%	76.6%	62.1%
第一和室	56.9%	64.1%	61.4%	45.2%
第二和室	60.0%	69.0%	65.5%	45.5%
会議室等合計	62.6%	65.0%	69.5%	53.2%
施設合計	62.8%	64.5%	69.8%	54.2%

平成29年度 西市民センター稼働率（4月～1月）

（開館日数 ホール282日 会議室等289日 1月末現在）

開館日	部屋稼働率	時間帯稼働率		
		午前	午後	夜間
平日	45.9%	41.6%	50.8%	45.4%
土曜日	93.3%	85.0%	100.0%	95.0%
日祝日	88.9%	94.7%	93.0%	78.9%
ホール合計	61.3%	58.5%	66.3%	59.2%
視聴覚室	56.6%	58.1%	64.0%	47.8%
音楽室	82.0%	84.8%	83.7%	77.5%
実習室	55.6%	53.3%	72.0%	41.5%
第一会議室	62.7%	63.0%	66.4%	58.8%
第二会議室	65.1%	67.1%	76.1%	51.9%
第三会議室	71.3%	71.6%	74.0%	68.2%
第一和室	67.7%	69.9%	70.9%	62.3%
第二和室	63.0%	75.4%	64.4%	49.1%
会議室等合計	65.5%	67.9%	71.5%	57.1%
施設合計	65.0%	66.9%	70.9%	57.4%

(参考)

カ 他市民センターとの利用状況比較 (※各年度とも4月～1月末まで)

○利用件数 (件)

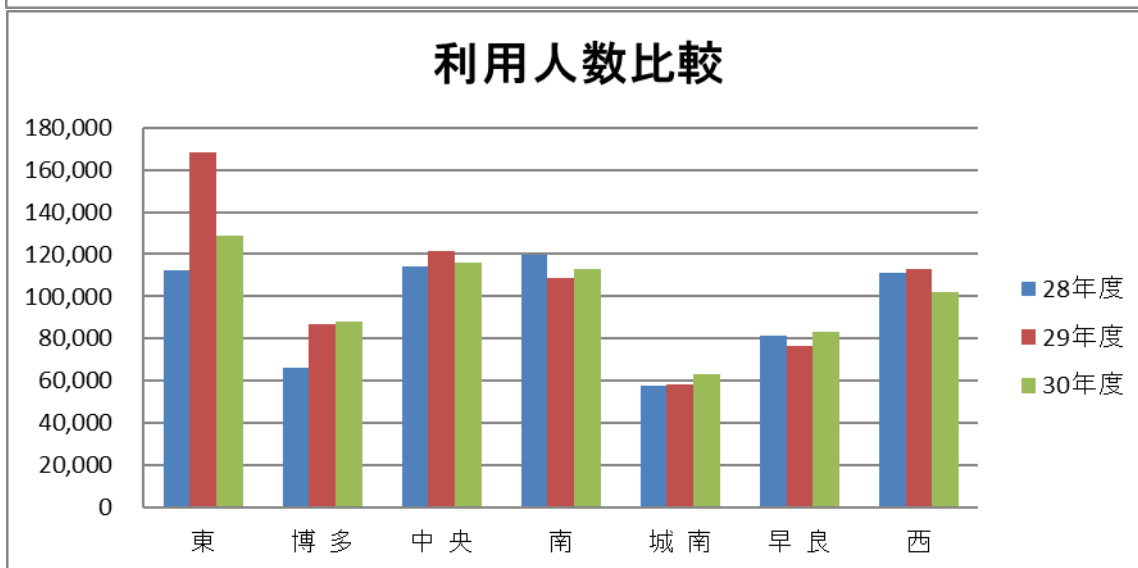
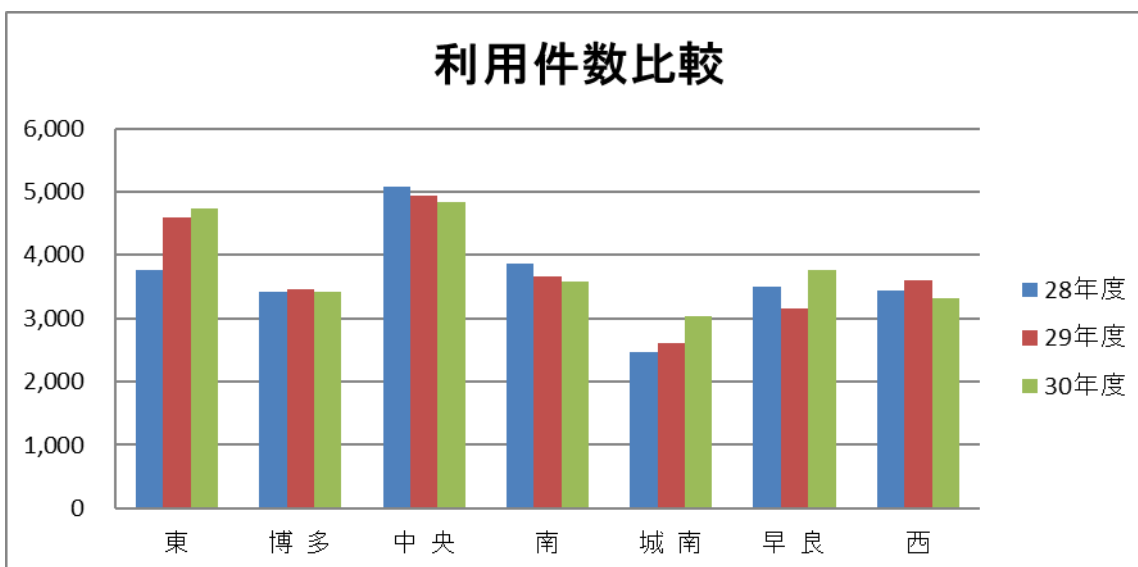
	東	博多	中央	南	城南	早良	西
28年度	3,770	3,421	5,074	3,860	2,461	3,489	3,439
29年度	4,600	3,463	4,930	3,667	2,617	3,152	3,542
30年度	4,740	3,419	4,833	3,585	3,028	3,756	3,351

○利用人数 (人)

	東	博多	中央	南	城南	早良	西
28年度	112,094	66,105	114,012	119,761	57,636	81,157	111,327
29年度	168,512	86,735	121,326	108,845	58,599	76,429	113,061
30年度	128,577	88,129	116,032	113,192	63,466	83,299	101,876

【参考】福岡市, 各区の人口(平成31年1月1日現在) (人)

福岡市	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区
1,582,368	315,985	240,698	199,412	262,332	132,306	219,345	212,290



③ 平成31年度 生涯学習推進課事業関連予算（案）の概要

歳 入

(単位:千円)

区 分	予 算 額		
	30年度	31年度	比 較
ホール・会議室等使用料	17,320 (駐車場 6,432)	18,312 (駐車場 7,813)	992
自動販売機等設置料	1,953	1,955	2
合 計	19,273	20,267	994

歳 出

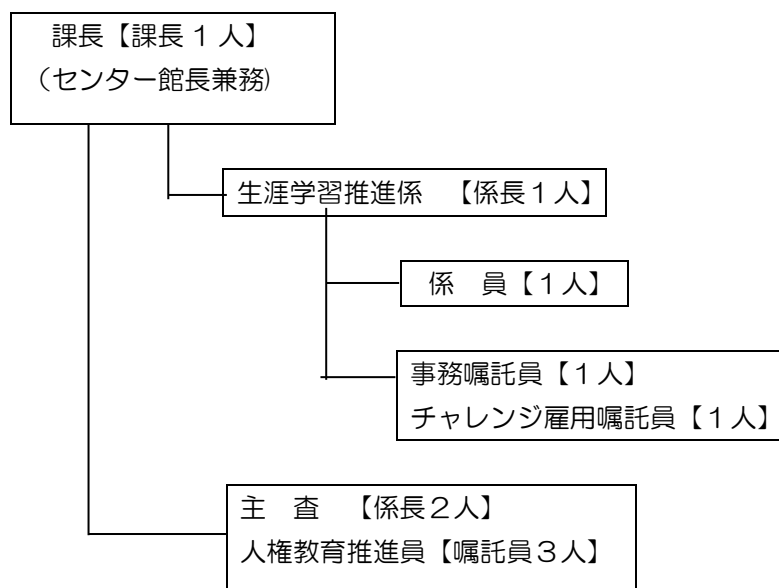
(単位:千円)

区 分	予 算 額		
	30年度	31年度	比 較
指定管理料	90,740	92,679	1,939
主催事業費	1,872	1,778	△94
人権施策推進費	695	695	0
PTA研修費	516	516	0
施設整備費	11,000	0	△11,000
合 計	104,823	95,668	△9,155

④ 平成31年度 組織体制・事務分掌

○生涯学習推進課組織体制

生涯学習推進課 10人（職員5名+嘱託員5名）

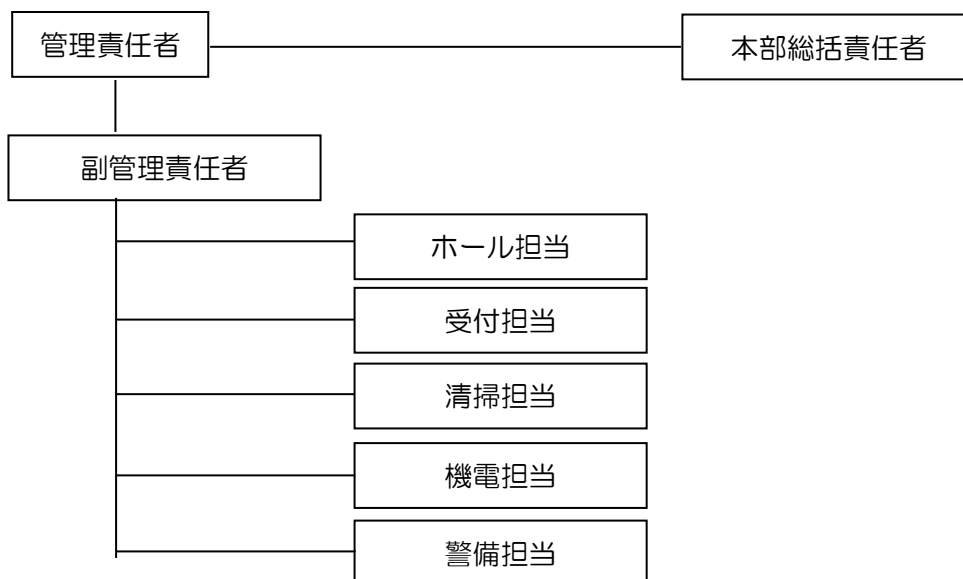


○事務分掌

係名	事務分掌
生涯学習推進係 係長 1人 係員 1人 嘱託員 2人	<ul style="list-style-type: none"> ○ 課の庶務・経理 ○ 市民センター運営審議会に関する業務 ○ 市民センター指定管理者への指導及び連絡調整、評価委員会等 ○ 生涯学習推進事業の企画・運営 ○ 日本語教室、西区不登校サポート事業 ○ PTAの活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・PTA広報紙づくり講座 ○ センター主催事業の企画・運営 <ul style="list-style-type: none"> ・西区人権を考えるつどい ・暮らしの中の人権講座 ・人権を尊重する市民の集い
主査 【2人】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校区人尊協、公民館、PTA人権教育の指導助言 ○ 人権教育に関する主催事業の企画・運営 <ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発地域推進組織交流会 ○ 西区人権尊重連絡会議の運営（事務局） ○ 視聴覚教材の整備など
人権教育推進員（嘱託員） 【3人】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校区人尊協、公民館、PTA人権教育の指導助言 <ul style="list-style-type: none"> ・PTA研修講座・研究集会・青少年健全育成研修会の支援 ○ 人権教育の資料収集、研修方法の研究・開発

○指定管理者組織体制

平成31年度 (株)大興社・(株)福岡市民ホールサービス共同企業体
組織体制・事務分掌



○事務分掌

職位	担当業務
管理責任者	管理運営業務の責任者、市・図書館・共同事業体本部等センター運営に必要な機関との連絡調整業務
副管理責任者	市民センター主催事業（生涯学習推進課主催）補助業務、保守点検、防火管理、文書管理、広報、備品管理、教育研修、一時避難所開設時の運営協力、その他市民センター管理運営に必要な業務、市民センター活用相談窓口
ホール上演業務	ホール利用時の舞台設定、音響装置操作、照明装置操作、その他催物開催に係る準備、運営及び助言、舞台装置、舞台設備等の日常保守点検、及び定期保守点検時の管理監督業務
受付案内業務	センター受付窓口における、設置案内、利用案内、利用申請手続、コミネット登録手続、電話対応、センター使用料の徴収事務に係る業務、自習室手続
機電業務	冷暖房、空調等の運転監視業務、水道、ガス、消火設備の保守点検、受変電設備の日常点検・監視業務、その他建築設備の保守点検に係る業務

(2) 審議事項

①平成31年度 運営方針及び事業体系

<西市民センター運営方針>

少子高齢化や情報化などにより、地域における課題が多岐にわたる現代、地域コミュニティづくりの基底には、何よりも人権尊重の精神が根づいていることが求められます。そのため、人権を尊重し、人の多様性を認めあうまちとなるよう様々な人権課題の解決に向けた各種取り組みを推進して参ります。

また、区における生涯学習、社会教育の中心的役割を担う施設であることをふまえ、生涯学習を通じて、誰もが支えあい健やかに生き生きと暮らせるまちづくりを目指し、豊かな人間性を備えた創造的な人材の育成を図るとともに、文化・芸術の振興を図って参ります。

【重点目標】

ア 人権教育・啓発の推進

「福岡市人権教育・啓発基本計画」に基づき、同和問題をはじめとする人権8課題の解決を目指し、安心して住み続けられるまちづくりに向けて、講演会・講座を実施します。また、人権の重大さに鑑みて、啓発活動などを推進するとともに、西区人権尊重連絡会議の運営、公民館や人権啓発地域推進組織の研修等活動充実のための助言・指導をはじめとして、広く社会教育関係団体の活動支援に努めます。

イ 生涯学習の推進に関する事業

市民が生涯にわたって行う自主的な学習活動を推進・支援するとともに、市民一人ひとりが社会の一員として、地域の中で主体的に学び、その成果を新たなまちづくりに活かすことができるよう事業の充実に取り組みます。

ウ 文化芸術活動の推進

優れた文化芸術に身近に接することができ、地域に根付いた文化芸術活動が活発に行われるよう、西区役所各課と協力し、個性豊かな文化芸術の振興、文化芸術を支える人材の育成など、地域における文化芸術の振興を図るとともに、指定管理者が持つ民間企業の経験とノウハウを活用し、文化芸術の奨励に繋がる企画事業を推進します。

エ 施設管理運営の充実

指定管理制度導入施設として、区の中央公民館的役割を十分果たしながら、市民のニーズに即した地域の文化活動を支援し、市民が気軽に利用し、交流できる市民センター施設となり、利用者増加につながる新たなサービスの提供を推進するとともに、適切な施設の管理運営に努めます。

平成31年度事業体系

ア 人権教育・啓発の推進

— 講演事業等	人権を考えるつどい 暮らしの中の人権講座 人権を尊重する市民の集い（人権尊重週間）
— 西区人権尊重連絡会議	総会・研修会 運営委員会
— 人権尊重活動支援	人尊協（人権啓発推進組織）支援 公民館人権教育研修支援 人権教育推進交流会
— 社会教育関係団体支援	P T A人権教育研修等支援 P T A広報紙づくり講座 その他の関係団体支援
— その他の人権	西区不登校サポート事業 外国人のための日本語教室

イ 生涯学習事業の推進

市民生涯学習講座
子育てフェスタ（実行委員会事業）

ウ 文化・芸術活動の推進 （指定管理業務）

西祭支援業務
市民センター企画事業

エ 施設管理運営の充実 （指定管理業務）

管理運営業務
文化事業等開催・支援業務
センター利用促進
センター広報事業
地域との連携

② 事業計画

ア 生涯学習推進課事業

(ア)人権教育・啓発の推進（生涯学習推進課業務）

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
人権を考えるつどい	関係団体との共催であらゆる差別をなくすために地域における人権教育・啓発活動の充実を図る。(県同和問題啓発強調月間に実施)	関係団体の役員・市民	西区人権尊重連絡会議と共催 7月
暮らしの中の人権講座	同和問題など様々な人権問題に対する知識を深め、人権を大切に生き方や社会について考える。	P T A成人教育委員、市民等	6月 4回
人権を尊重する市民の集い	人権啓発センターや人尊協と協力して、人権啓発活動を行い、差別のないまちづくりを目指す。(人権尊重週間に実施)	関係団体の役員・市民	12月
西区人権尊重連絡会議(事務局)	地域の自主的な校区人権啓発地域推進組織の活動支援と区民の人権意識を確立し、差別のない明るいまちづくりをめざす。 ・総会 ・委員研修会 ・運営委員会 ・広報紙「あけぼの」発行	西区内の関係機関団体	4月～3月
人権尊重推進協議会活動支援	「校区人権尊重推進協議会交流会」 校区人権尊重推進協議会の相互の情報交換や意見交流を行う。	各校区人権尊重推進協議会	3月
	校区人権尊重推進協議会への日常的な助言や指導を行う。		4月～3月
公民館人権教育研修支援	地域支援課と連携し、公民館の人権教育の充実を図る。	各公民館	4月～3月
PTA 人権教育担当者連絡会	単位P T Aの人権教育研修の必要性、事務手続き等の理解を深める。	各PTAの役員・担当教員	5月
PTA 人権教育研修支援	各単位P T Aが開催する研修会を効果的に実施するために、人権教育研修担当役員を対象に研修を行なうとともに、会員研修会開催の支援を行う。	各PTAの役員・会員	4月～3月
	西区小・中学校P T Aの活動を充実するため、研修講座・研究集会等の開催を支援する。		
PTA 広報紙づくり講座	PTA における広報紙づくりの基礎知識と技術を習得する学習機会を提供する。	小・中学校PTA 広報担当委員他	5月
人権教育推進交流会	関係機関・団体との交流学习を通して人権教育の充実を図る。	関係団体・関係公民館等	1月～3月
西区不登校サポート事業	不登校について正しい知識や対応方法などを学び、考える場を設けることにより、不登校で悩む保護者等を支援する。 ・不登校を考える会（毎月開催） ・不登校を考える集い（年2回開催）	関係者・ボランティア	4月～3月

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
日本語教室	日本語学習を必要とする外国人等の生活向上を目的に、日本語の習得と、日本文化等の学習や交流を深める教室をボランティア団体との共働で実施する。	日本語に不自由する外国人	毎週水曜開催 年間44回程度 4月～3月

(イ) 生涯学習事業の推進（生涯学習推進課業務）

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
市民生涯学習講座	地域活動の活性化を推進するため、地域の方々と公民館スタッフ等が地域の課題抽出や地域活動のネットワークづくりなどを共に体験しながら学ぶセミナーを実施する。	市民	10月～2月
子育てフェスタ (実行委員会事業)	子育て支援課が主管する「子育て人材ネットワーク推進事業実行委員会」委員として、西市民センターで開催する「子育てフェスタ事業」に参画する。	市民	10月

イ指定管理者事業

(ア) 文化・芸術活動の推進（指定管理業務）

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
西祭等文化・芸術事業 等開催・支援業務	企画振興課等が主管する「西祭」など西市民センターを利用して開催する文化行事に関し、ステージ運営など、ソフト・ハードの両面で支援を行う。	市民	11月～12月
市民センター企画 事業	西市民センター指定管理者事業計画に基づき、キッズダンスコンサート、センター感謝祭などの企画事業を実施し、センター利用を促進する。	市民	通年

(イ) 施設管理運営の充実（指定管理業務）

事業名	趣旨・内容	対象	摘要
管理運営業務	市民が利用しやすい施設となるようにサービスの向上に努める。	市民	通年
センター利用促進	指定管理者の応募時に提案された「平成31年度利用者目標！150,000人」に向けた取り組みを行う。	市民	通年
センター広報事業	西部地域交流センター（さいとぴあ）等との広報連携を図りながら、館内のデジタルサイネージやHP、FBの活用によりセンター活動のPRを行う。	市民	通年
地域との連携	西区子ども会育成連合会等の地域団体との連携により事業を実施し、市民センターの活用を図る。	市民	通年

指定管理者企画事業 計画書（案）

<企画事業の概要>

事業名：西市民センター一人一花運動

5月5日（日）、5月6日（祝） 対象：市民

事業名：西市民センターショートフィルムシアター

5月～2月 対象：市民

事業名：西市民センター 夏休みの課題克服

7月21日（日）対象：小学生

事業名：西市民センター ミステリーツアー

7月21日（日） 対象：小学生

事業名：西市民センター 防犯防災イベント（新規提案）

10月5日（土） 対象：センター利用者

事業名：西市民センター キッズダンスコンサート 2019

12月15日（日） 対象：高校生以下

事業名：西市民センター 高校ダンス部クリスマスコンサート

12月22日（日） 対象：高校ダンス部

事業名：西市民センター 感謝祭

12月27日（金） 対象：市民

事業名：九州スチューデントジャズフェスティバル

2月2日（日） 対象：九州の高校生以下主体のバンド

事業名：西市民センター 避難訓練コンサート

2月23日（日） 対象：市民

※昨年度まで実施していた「西市民センター吹奏楽合同勉強会」については、九州情報大学教授の屋比久 勲氏の指導の下で開催していたが、屋比久氏が平成31年2月に逝去。後任の指導者が見つからないことから、平成31年度については開催の見通しが立たない状況。

× ㊦
